

国道298号のゴミのポイ捨ての問題を解決するため、第3回「国道298号違法駐車・ポイ捨て対策検討会」を開催し、自治体・所轄警察署と共に、今後の違法駐車によるゴミの削減対策について意見交換を行いました。

これまで、検討会の結果を踏まえ、ゴミのポイ捨て抑止ネット設置や簡易バリアブロック等を設置する違法駐車によるゴミの削減対策の試行を行い、場所によっては8割を超える改善効果がみられました。

しかしながら、違法駐車してポイ捨てをする車両を排除する対策として設置した簡易バリアブロックを、一部の違法駐車ドライバーにより移動されている課題があるため、今後は容易に移動できない置き式ガードレールに変更する等の対策を行います。

また、今後は走行車両からの投げ捨てに対する対策について含めゴミ削減対策を検討していきます。

○置き式ガードレールへの変更に際しては、効果的な設置方法の検討を行うとともに、市民団体や道路を利用する事業者にも協力を求めて、関係機関と合同による違法駐車によるポイ捨てについての啓蒙活動を行うよう進めます。

（担当） 国土交通省関東地方整備局北首都国道事務所 管理課

○ポイ捨ての現状と対策

現
状

- 一部のドライバーが、簡易バリケートブロックを移動させ駐車しポイ捨てを行っているようである。
- 簡易バリケートブロックに横付けし駐車してポイ捨てを行っているケースがあるようである。



○神根地下道(起点側内回り)

移動されている
簡易バリケートブロック

○効果的な方法の検討

- ・事前に自治体、所轄警察署とともに、安全を確保したうえで、ガードレール等の効果的な設置方法(設置位置、向き、設置数など)について検討し、現地での試行を行いながら進めます。

○道路利用者への違法駐車によるポイ捨てに関する啓蒙活動

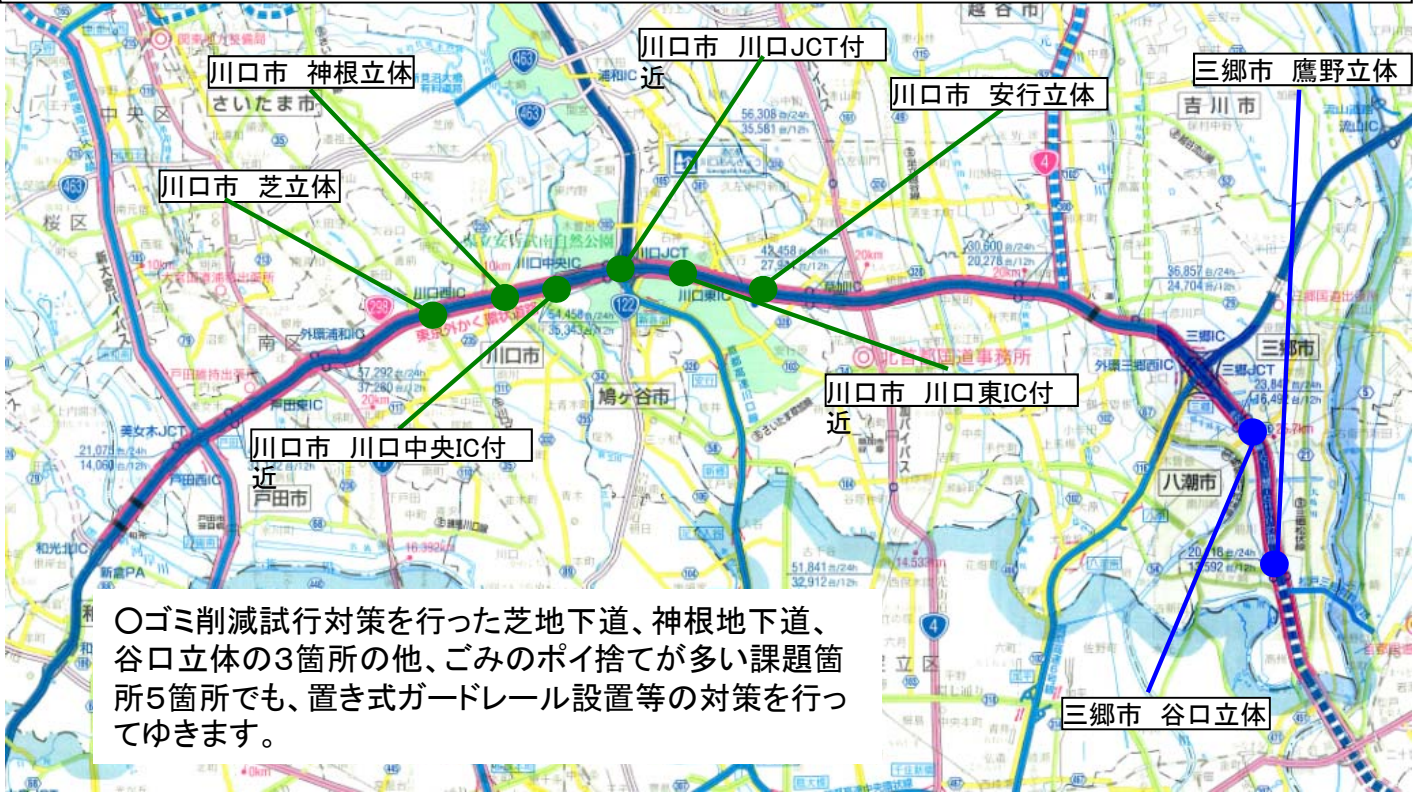
- ・関係機関と合同により違法駐車によるポイ捨てについての啓蒙活動を、市民団体や道路を利用する事業者にも協力を求めるなどして、実施します。

対
策

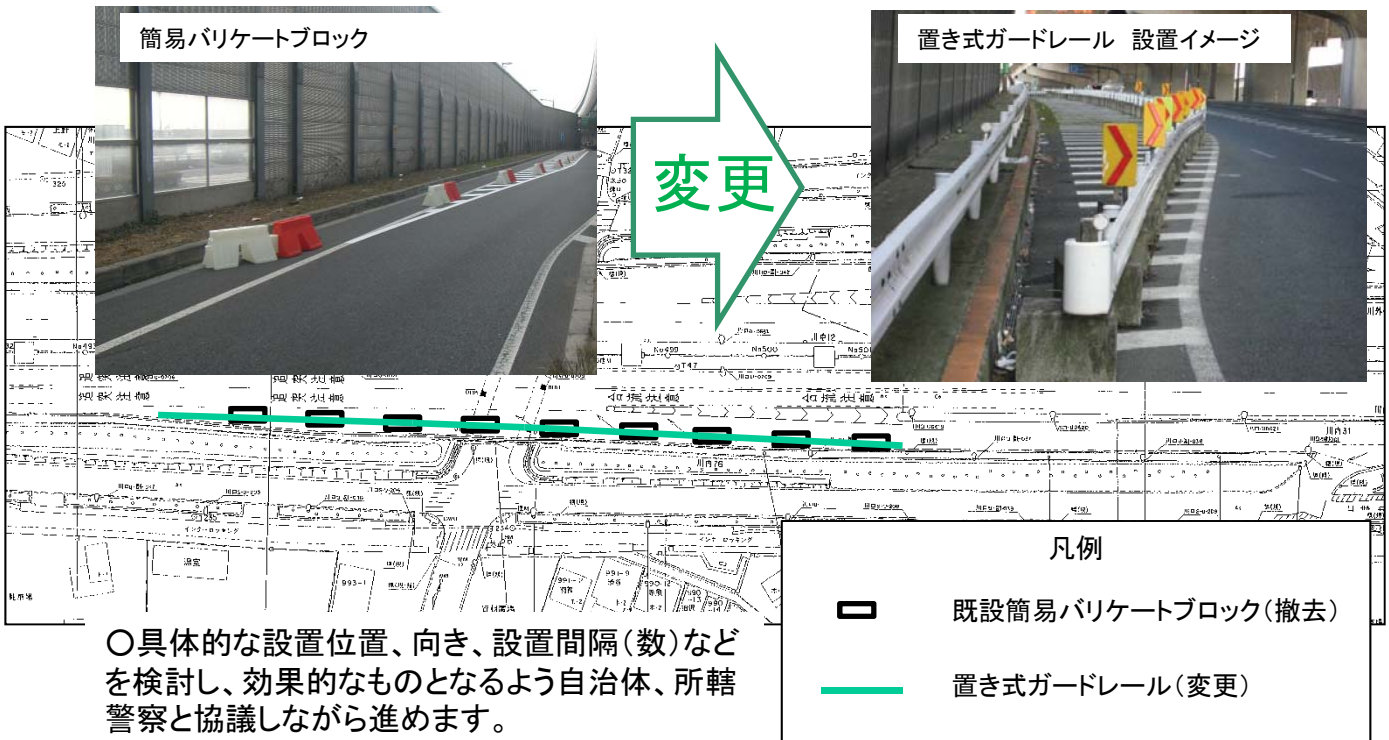
- 移動されずにポイ捨て削減効果を発揮する改善策の実施
→簡易バリケートブロックを置き式ガードレールに変更

○今後の対策

違法駐車によるゴミのポイ捨て対策の改善予定箇所



置き式ガードレールへの変更イメージ図



国道298号違法駐車・ポイ捨て対策検討会

【目的】

国道298号の車線合流・分流部では違法駐車車両からのゴミのポイ捨てが多く道路環境の悪化が深刻化している状況です。

北首都国道事務所では、国道298号におけるこれらの問題に対し、関係する警察署及び自治体から構成される「国道298号違法駐車・ポイ捨て対策検討会」を設置し、対策案を検討しています。

【参加機関】

- ・ 川口警察署 ・ 武南警察署 ・ 吉川警察署
- ・ 川口市 ・ 三郷市
- ・ 北首都国道事務所

【スケジュール】

- 第1回検討会 平成23年2月24日
 - ・ 国道298号の違法駐車によるゴミの不法投棄の現状について
 - ・ 課題箇所の抽出及び対策（案）の検討及び試行について
- 第2回検討会 平成23年10月5日
 - ・ ポイ捨てネットの試行箇所における対策効果検証について
 - ・ 違法駐車によるゴミの削減対策の試行について
- 第3回検討会 平成25年3月15日
 - ・ 違法駐車によるゴミの削減対策試行箇所の効果検証について
 - ・ 今後の取り組みについて
- 今後の予定 平成25年度～
 - ・ ポイ捨てをする違法駐車車両の排除に効果的な対策の検討
 - ・ ポイ捨て防止の合同啓蒙活動の調整
 - ・ 投げ捨て対策の検討